

①

- ・どちらかと言えば学校が好き 生徒 88.0%、保護者 92.7%の結果を高く評価したい。
- ・特色ある学校づくりについて、相当な努力をされていることはアンケート調査等から伺える。あえて要望させていただくなら、「定時制」と「全日制」の枠を乗り越えた魅力づくりに挑戦していただけたらと考える。
- ・工業高校としての特色を理解している生徒の割合が80%超なのは高く評価します。実習や授業の積極的な生徒の参加意識が高いのは、先生方の生徒への向き合いかたの現れだし、凄いことだと思います。社会に出られている生徒さんもいる中で、基本的な挨拶なので徹底は大変だと思います。
- ・学校生活充実の第一歩は、生徒が「毎日楽しく通う」ことだと考えます。明るい風通しの良い環境づくりに、学校全体で積極的に取り組んでいる様子が感じられます。
- ・工業高校としての特色を踏まえ、ものづくりが楽しくなる授業を継続していただきたい。

②

- ・興味関心を引き出す授業の展開は最も重要なことであり、引き続き努力の継続をお願いしたい。
- ・生徒の意欲の維持はとても大変なことであるにも関わらず、高い数字を出している事に関して今後ともお願いしたいです。生徒を見捨てることなく個別対応、授業前、放課後などの指導は、生徒の気持ちに寄り添った考え方で、凄いと思います。引き続きご指導をお願いいたします。
- ・生徒各の状況に応じて、柔軟できめ細かい対応に腐心されていることと推察されます。職員の皆さんの日々の努力の賜物であると思われま。
- ・到達度の低い生徒に対して、課題学習会を行うなど学力をしっかりと身につけさせる取り組みがなされており、生徒の意欲向上に期待します。

③

- ・遅刻・欠席の保護者対応で、「取り組んでいる」「どちらかと言えば取り組んでいる」の合計が95.2%と高い数値を記録していることを評価したい。
- ・生徒・保護者共に満足度が高い数値があるのはとても評価します。何より保護者の方々が協力的なことは、正にワンチームが実っているのだと思いました。欲を言えば、生徒の更なる向上心を煽る何かあれば、更なる満足度があるのではないのでしょうか。生徒の問題も特にないようなので引き続きよろしくをお願いいたします。
- ・心身の健康維持や学校生活の充実に向けた様々な取り組みの積み重ねが、必ずや良い循環を生んでいくものと期待しております。
- ・部活動の充実度が低下している。仕事と学業、部活動となるとバランスを取るのが大変かと思いますが、改善策を検討いただけたらと思います。

④

- ・地元企業との情報交換実施については、非常に重要なことであり、事業主の考え方、従業員の状況等をできるだけ詳細に調査し、三者面談等に活用していただけたらと考える。
- ・地元企業との連携などの情報収集や情報交換などしているのは良いと思います。学校生活の中で学んだ事が社会生活で役に立つことが多いと思います。それは卒業後の就職に重要ではないでしょうか？進路指導も継続して行われているので引き続きよろしくお願いします。
- ・工業分野特有の職業観の理解促進に加え、生徒各々の多様な状況への対応といった定時制ならではの課題など、難易度の高い指導を求められるなか、誠実な対応を実践されているものと思われま。
- ・進路実現のために家庭の理解と協力はとても大切です。生徒と保護者が話し合う資料を充実させると良いと思います。

⑤

- ・社会人講師の講演実施について、高く評価した。文科省の時間的制約もあると思うが、できるだけ多くの社会人の考え方を生徒に伝えて欲しい。
- ・PTA活動ができない分、保護者との綿密な連絡を取り合っているのはやはり必要だと思います。その一方でG S Nの活用がなされているのは高い評価になると思います。
- ・専科生の受け入れなど、地域社会に開かれた学校として着実な活動を積み重ねる姿勢を高く評価いたします。

⑥

- ・順調にデジタル化が進んでいることを評価した。
- ・I C T端末の回答が低いのは、操作性があると思いますが、可能であればスマホを利用した形式などは難しいでしょうか？
- ・時代の変化に積極的に対応しようとする前向きな姿勢が感じられます。